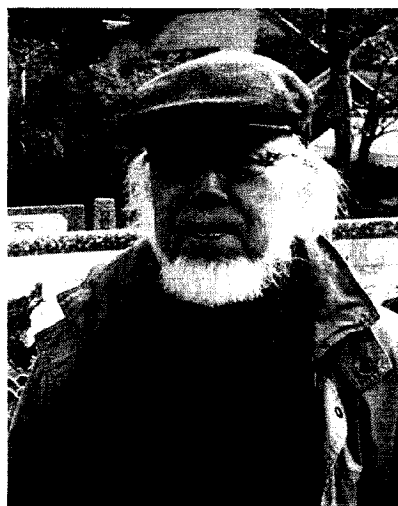


藤田祐幸さんを偲ぶ会



物理学者で長年、原発の危険性を訴え続けてこられた藤田祐幸さんが2016年7月18日にお亡くなりになりました。藤田さんの功績やお人柄をともに振り返り、そして藤田さんからの警鐘をしっかりと胸に刻み、前を向いてその意志を引き継いでいくためにも、藤田祐幸さんを偲ぶ会を開催いたします。

藤田さんが原発の危険性を強く意識したのは1979年、アメリカ東部ペンシルバニア州のスリーマイル原発事故がきっかけだったそうです。その後は一貫して、原発への警鐘を鳴らし続けてこられました。

1986年に起きたチェルノブイリ原発事故でも現地に入って調査され、日本で起きた、3.11の震災

当日には、いち早くテレビに出演し、福島第一原発がメルトダウン状態にあることから起こる水素爆発の可能性について指摘されました。また、汚染地の子どもたちの避難の必要性を訴え続けてこられました。

大変な時期に直面している今だからこそ、残された人々が藤田さんの遺志を継ぎこれからの社会に反映していかなければならないと思っています。ぜひお誘い合わせの上ご参加いただけますよう、お待ち申し上げます。

とき：2016年9月21日（水） 開会19：00（開場18：30）

ところ：北沢タウンホール2F（小田急線・京王井之頭線の下北沢駅より徒歩4分）

主催：DAYS JAPAN 世話人：広瀬隆、広河隆一 参加費：900円

予約申込先：TEL 03-3322-4150 / Email: kikaku@daysjapan.net

◎当日は平服でご参加賜りますようお願いいたします。

偲ぶ会では、作家の広瀬隆さん、元京都大学原子炉実験所助教の小出裕章さん、福島原発告訴団の武藤類子さん、弁護士の海波雄一さん、元原子炉格納容器設計者の後藤政志さん、原子力資料情報室共同代表の西尾漢さん、たんぼぼ舎放射能測定室代表の方など多くの方からお話しをいただきます。また、藤田さんのご家族も、遠く長崎県西海市雪浦からご出席いただき、藤田さんが愛した自然豊かな雪浦での生活、藤田さんの素顔についてもお話いただく予定です。

